

日 絹 月 報

令和2年12月号 第521号

発行：一般社団法人日本絹人織織物工業会
日本絹人織織物工業組合連合会
Tel 03-5244-4243
URL <http://www.kinujinsen.com>

本号の主なニュース

1. 第136回通商問題委員会の開催
2. 下請取引の適正化について、関係事業者団体に要請
3. 地域的な包括的経済連携（RCEP）協定に署名
4. JFW テキスタイル・フェア 2021AW 開催報告
5. 中小企業・小規模事業者に対する金融の円滑化について要請
6. 絹・合織織物の展示会開催等助成事業の公募

◇ 第136回通商問題委員会の開催 ◇

第136回通商問題委員会が11月10日（火）に開催され（1）日本の繊維貿易の現状（2）各国とのEPA交渉状況等について説明があり意見交換が行われた。

1. 日本の繊維貿易の現況について

（1）輸出入全般の動向

① 2020年9月の現況

円ベースでは、輸出は前年同月比82.6%、輸入は93.1%で単月で輸出入共に僅かずつ持ち直しているが、依然として前年対比でマイナスが継続している。

（参考：2020年8月単月は、輸出77.4%、輸入85.8%。）

輸出（円ベース）は、前年同期比で2018年通期では101.7%、2019年通期では98.3%であった。2020年に入り乱高下しているが、1月～9月では84.4%となっている。

一方、輸入は前年同期比で2018年通期では106.0%、2019年通期では97.0%であった。2020年に入り、輸出同様に乱高下しているが、1月～9月では95.9%となっている。

項目	2020年9月				2020年1月～9月			
	金額		前年同月比		金額		前年同期比	
	(百万円)	(百万\$)	円ベース	\$ベース	(百万円)	(百万\$)	円ベース	\$ベース
輸出	58,563	553	82.6%	83.9%	551,554	5,123	84.4%	85.5%
輸入	381,313	3,607	93.1%	94.6%	3,040,095	28,295	95.9%	97.3%

②繊維品別輸出入実績（2020年1月～9月累計・前年同期比）

輸出（円ベース）		輸入（円ベース）	
繊維原料	88.5%	繊維原料	73.5%
糸類（紡績糸・合繊糸）	77.7%	糸類（紡績糸・合繊糸）	72.1%
綿糸	46.9%	綿糸	73.5%
毛糸	72.3%	毛糸	53.9%
合繊糸	78.7%	合繊糸	75.6%
織物	77.3%	織物	77.3%
綿織物	71.9%	綿織物	88.1%
毛織物	60.7%	毛織物	61.3%
合繊織物	74.3%	合繊織物	70.9%
二次製品	90.0%	二次製品	97.9%

（2）各国・地域別輸出入の動向

①輸出（2020年1～9月累計 前年同期比（円ベース））

東南アジア（中国含む）：84.2%、米州：85.9%、欧州：81.7%、中国：83.1%、シェアは28.1%（前年比▲0.4pt）と1～9月累計では輸出額、シェア共に減であるが、特に輸出額は大幅減が継続している。

アセアン：80.5%、シェアは24.5%（前年比▲1.2pt）。輸出額・シェア共に減である。

2020年1月～9月累計で、前年同期対比100%以上は、台湾106.7%、と欧州のその他（ベルギー、スイス等やロシア等の東欧）が100.2%など。

シェアが安定して伸長していたベトナムの構成比は12.0%（前年同期比▲0.8pt）と低調。

②輸入（2020年1月～9月累計 前年同期比（円ベース））

東南アジア（中国含む）：97.7%、米州：82.7%、欧州：79.6%、中国：102.0%、シェアは58.3%（前年比+3.4pt）と5月以降、好調である。

アセアン：92.7%、シェアは27.0%（前年同期比▲1.0pt）と輸入額・シェア共に減である。

1月～9月累計で前年同期対比100%以上は中国の102.0%以外に、香港109.3%、マレーシア106.7%などである。
ベトナムのシェアは13.2%（前年同期比±0pt）と伸び悩んでいる。

2. 次回日程について

第137回通商問題委員会 日時未定

◇ 下請取引の適正化について、関係事業者団体に要請 ◇

令和2年11月13日
経済産業省
公正取引委員会

新型コロナウイルス感染症の影響により我が国の下請け業者をはじめとする中小企業・小規模事業者は、かつて経験したことがないほど、厳しい経営環境に直面しました。

こうした経済情勢を踏まえ、経済産業省は、関係事業者団体約1,400団体に対し、経済産業大臣及び公正取引委員会委員長の連名による文書をもって下請け取引の適正化について要請しました。


下請取引の適正化について

下請取引の適正化を推進するため、下請法の理解と下請代金支払や型取引の適正化、働き方改革、災害時における取引条件、消費税の円滑かつ適正な転嫁等を要請しました。要請に関する具体的な内容は、別添（関係事業者団体代表者宛て）を御覧ください。

参考

「下請代金支払遅延等防止法」とは、下請取引の適正化、下請事業者の利益保護を目的とした法律です。中小企業庁は、公正取引委員会と連携し、同法違反の疑いのある親事業者に対する検査等を行っています。

関連資料

[別添:下請取引の適正化について\(関係事業者団体代表者宛て\)\(PDF形式:1,018KB\)](#) 

担当

中小企業庁 事業環境部 取引課長 亀井

担当者：鈴木、寺田、上田

電話：03-3501-1511（内線5291～7）

03-3501-1732（直通）

03-3501-1504（FAX）

◇ 地域的な包括的経済連携（RCEP）協定に署名 ◇

令和2年11月15日

外務省

財務省

農林水産省

経済産業省

梶山経済産業大臣は、11月15日にテレビ会議形式にて開催された第4回 RCEP首脳会議及び協定署名式に出席し、RCEP協定に署名しました。


本日、ASEAN10か国（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）、日本、中国、韓国、豪州及びニュージーランドの計15カ国による、RCEP首脳会議及び協定署名式が開催され、我が国からは、菅総理大臣とともに梶山経済産業大臣が出席しました。

首脳会議では、2012年11月の交渉立ち上げ以降、8年に及んだ交渉の完了が確認・歓迎され、梶山大臣がRCEP協定に署名※しました。

また、本会議において、「RCEPに係る共同首脳声明」及び、「インドのRCEP参加に係る閣僚宣言」が発出されました。閣僚宣言においては、地域において重要な役割を果たすインドに対して、RCEPが引き続き開かれていることを具体化・明確化しました。RCEP協定は、署名国15カ国で、世界のGDP、貿易総額及び人口の約3割、我が国の貿易総額のうち約5割を占める広域な経済連携協定です。RCEPにより、地域の貿易・投資の促進及びサプライチェーンの効率化に向けて、市場アクセスが改善され、発展段階や制度の異なる多様な国々の間で知的財産、電子商取引等の幅広い分野のルールの構築が期待されます。

（※）茂木外務大臣との連署

関連資料

[地域的な包括的経済連携\(RCEP\)に係る共同首脳声明\(仮訳\)\(PDF形式:176KB\)](#) 

[インドの地域的な包括的経済連携\(RCEP\)への参加に係る閣僚宣言\(仮訳\)\(PDF形式:120KB\)](#) 

関連リンク

[RCEP概要（経済産業省ホームページ）](#)

[RCEPの概要\(外務省\)](#)

担当

通商政策局 経済連携課長 福永

経済連携交渉官 田村

担当者：戸矢、柴

電話：03-3501-1511（内線 2981～2984）

03-3501-1595（直通）

03-3501-1592（FAX）

◇ JFW テキスタイル・フェア 2021AW 開催報告 ◇

国内最大の服地見本市「JFW テキスタイル・フェア」が、11月18日、19日に東京国際フォーラムで開催された。

新型コロナウイルスの感染再拡大が始まったタイミングで開催された JFW-JAPAN CREATION (JFW-JC) 2021、Premium Textile Japan (PTJ) 2021 Autumn & Winter だったが、特に大きな混乱もなく閉幕を迎えた。今回は会期当日だけでなく、会期前から会場の東京国際フォーラムや千代田区保健所等とも連携し様々な感染症対策を準備してきた。出展者数は PTJ、JFW-JC 共に前年の8割だったが、心配された来場者数も想定以上の集客があり、特に2日目は午前11時から16時半の間、常に入場制限数間際の滞留者が計測され、例年に劣らず賑わった。今年5月のPTJが非常事態宣言により中止になった事で、全国規模の素材展は1年振りとなり、改めて「生地を見て、触って、話をする場の必要性」が再確認された会期でもあった。

会期：2020年11月18日（水）～ 19日（木）

会場：東京国際フォーラム展示ホール E(5,000㎡)+ロビーギャラリー(700㎡)

主催：一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構

JFWテキスタイル事業運営委員会

後援：経済産業省 独立行政法人 中小企業基盤整備機構

独立行政法人 日本貿易振興機構（ジェトロ） 一般社団法人日本アパレル・フ

ァッション産業協会 日本繊維輸入組合/日本繊維輸出組合

■JFW-JC2021、PTJ2021AW 来場者数：12,626人(前年：16,811人/昨対比75.1%)

展示会名	アパレル・小売	問屋・商社・企画会社	PRESS	主催関係者・関係団体	Visitor	Student	各合計	総来場者数
JFW-JC 2021	5,088	4,366	65	181	1,272	821	11,793	12,626
PTJ 2021A/W					833	—	10,533	

<来場者分析>

今回は渡航制限によって「海外」籍の来場者がほぼ無く、毎回多くの学生が集まる産学コラボ・コーナーが中止となった事、多くの学生モデルが出演するPiggy' SPも出演者数・観覧者数も大きく制限した事で「学生」の来場者数が前年の67%と大きく減った。また、東京の感染者数が18日493人/19日が543人と過去最多を更新した事で、特に「地方」からの来場者が減った事が伺える。だが、バイヤーとなる“アパレル・小売り”、“問屋・商社”に関しては前年の8割をキープし、来場登録システム上はVisitorにカウントされる当日登録の大半がバイヤーだった事から、実際には前年の9割近くのバイヤーが来場していると思われる。また、出展者の多くが「コロナ過の中、来場している人は本気度が高い」、「今回はテーマを持って来場している人が多い」との意見や、「今まで扱ったことのない、新しい素材を探している」等のコメントが多い。

JC出展者からは「地方へ出張出来ない為、産地の新たな取り組みに興味がある」等の来場者が多かったとのコメントがあった。

□トレンド&インデックス・コーナー（ロビーギャラリー）

ダイナミックなトレンド空間をシステムフレームで構築。外壁を透過性のあるターポリン（メッシュ）を使用し、更に密になり易いテーブル展示をやめ、展示点数自体を半分に絞り込む事で密を避ける工夫をした。また、本来は5月展でスタートする筈だった「JFWサステイナブル・プロジェクト」が今回より始動したが、サステイナブル素材を集積したコーナーのサインが小さく、来場者からは「何処にサステ素材の展示コーナーがあるのか？」という問い合わせも出ていた。

トレンド・コーナー 展示点数： 330点（内 サステイナブル素材96点）
 インデックス・コーナー 展示点数： 407点 JFW-JC 203点 PTJ 204点
 合計： 734点

■JFW-JAPAN CREATION 2021

□ 出展エントリー状況：47件/242社/168.9小間（昨年：84件/294社/210.3小間）

JFW-JC 国内外別内訳	件数	総数	小間数	うち：新規・復活
国内	45	233	163.9	4件/10小間
海外(アメリカ、台湾)	2	9	5.0	1件/1小間
合計	47	242	168.9	5件/11小間

* 新規出展者：播州織 公益財団法人北播磨地場産業開発機構、東和毛織(株)／(株)ビエント、POLARTEC/USA

■ Premium Textile Japan 2020 Autumn/Winter

□ 出展エントリー状況：66件／92.75小間（昨年：85件／116.5小間）

JFW-JC 国内外別内訳	件数	小間数	うち：新規・復活
国内	62	88.75	13件/13.25小間
海外(イタリア、中国、トルコ)	4	4.0	2件/2小間
合計	66	92.75	15件/15.25小間

* 新規出展者：(株)葛西、里村(株)、(株)ドーコーボウ、日本写真印刷コミュニケーションズ(株)、吉田染工(株)、GRANTEX / China、ZHANGJIAGANG AOYANG WOOL FABRIC CO., LTD. / China 倉敷染、シーアイランドクラブ(株)、仙田(株)、田村駒(株)、名古屋紡績(株)、丸佐(株)、メンディジャパン(株)

□ Textile Workshop～日本の素材を学ぼう！～

JFWでは業界人となって間もない(職歴5年未満)商品企画従事者を対象に、“寺子屋”をイメージしたTextile Workshopを実施する。JFW-JC、PTJ出展の産地企業人を講師として招き、毎回対象素材を変えたレクチャーを行う事で、日本製素材や産地への認識を深めて貰う事を目的とする。

受講者：アパレル・服飾雑貨メーカー、小売り、デザイナーメゾン等に勤務し、商品企画、素材仕入れに携わる若手社員 ※学生不可

《プログラム》

□ 11/18(水)：テーマ素材：ジャカード／山梨産地

＜産地講師＞(株)榎田商店 / 榎田 哲也 氏(取締役 工場長)

「山梨県郡内産地は水が豊かで、絹織物の裏地から産地が形成された」と産地の歴史を語り、先染細番高密度織物やジャガード織物の特徴を工場現場の動画を交えて解説した。榎田氏は「産地に認め(かせ)染めを残したい」と熱く語った。

□ 11/19(木)：テーマ素材：ニット／尾州産地

＜産地講師＞中隆毛織(株) / 木村 正人 氏(代表取締役社長)

毛織物で名高い尾州産地で、4代に渡り繊維素材の企画販売を行う同社。尾州産地の丸編・経編(ラッセル)の特徴を製造過程の動画を交えて説明した。木村氏は「新型コロナ禍だがGo To 尾州！産地を訪問して欲しい」、「欲しいもの、作りたいものを産地企業に言って欲しい」と聴講者に呼びかけた。

■ 2021年度 JFW テキスタイル事業実施予定

【国内】

□ Premium Textile Japan 2022 Spring/Summer

会期：2021年5月25日（火）10：00～18：30

26日（水）10：00～18：00

会場：東京国際フォーラム 展示ホールE

□ JFW JAPAN CREATION 2022

会期：2021年12月7日（火）10：00～18：30

8日（水）10：00～18：00

会場：東京国際フォーラム 展示ホールE-1

□ Premium Textile Japan 2022 Autumn/Winter

会期：2021年12月7日（火）10：00～18：30

8日（水）10：00～18：00

会場：東京国際フォーラム 展示ホールE-2

◇ 中小企業・小規模事業者に対する金融の円滑化について要請 ◇




令和2年12月16日
経済産業省
中小企業庁

経済産業省は、11月30日、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい資金繰り状況に直面している事業者がおられることや、年末・年度末に向けて、運転資金等の需要が高まることを踏まえ、年末の中小企業・小規模事業者に対する金融の円滑化について、次の機関に対し、以下のとおり要請しました。

11月30日、民間金融機関及び政府系金融機関の代表者を集めた「中小企業等の金融の円滑に関する意見交換会」を開催し、梶山経済産業大臣、麻生財務・金融担当大臣等が出席しました。同日、中小企業庁・財務省等より、政府系金融機関等に対し、年末の資金繰りについて事業者の実情に応じた丁寧な対応や、条件変更等への柔軟な対応、事業再生を始めとする事業者支援を一層充実させること等を要請しました。

関連リンク

・ [株式会社日本政策金融公庫（PDF形式：156KB）](#) 

- ・ [沖縄振興開発金融公庫（PDF形式：186KB）](#) 
- ・ [株式会社商工組合中央金庫（PDF形式：153KB）](#) 
- ・ [信用保証協会連合会（PDF形式：156KB）](#) 

担当

中小企業庁金融課長 貴田

担当者：海老原、菊池

電話：03-3501-1511（内線5271）

03-3501-2876（直通）

03-3501-6861（FAX）

◇ 絹・合繊織物の展示会開催等助成事業の公募 ◇

令和3年度 絹・合繊織物の展示会開催等助成事業の公募を下記のとおり実施します。

1. 公募期間

令和3年2月1日（月）～ 令和3年2月12日（金）

2. 公募方法

令和3年2月1日（月）にホームページ掲載

3. 事業の目的

日本独自の絹織物や高機能性を有する合繊織物の特性を広く国民にPRするとともに、新たな用途開発の促進により国民生活の向上に寄与するため、絹・合繊織物製造業者が行う展示会開催、新商品開発、情報発信事業への助成を行う。

4. 助成対象者

補助対象者が、次の（1）から（4）のいずれかに該当する者であること。（複数の補助事業者が連携して事業を実施することも可能ですが、代表となる者が取りまとめて申請してください。）

- （1）中小企業等協同組合法（昭和24年法律第181号）に規定する事業協同組合、事業協同小組合又は協同組合連合会
- （2）中小企業団体の組織に関する法律（昭和32年法律第185号）に規定する商工組合又は商工組合連合会

(3) (1) 又は (2) 以外の、法律に規定する組合又は組合連合会であって、地域中小企業の振興を図る事業の実施主体として適当と認められるもの。

(4) 上記 (1) から (3) に該当する者又は中小企業者(注1)を主とする4者以上の連携体であって、1者以上は絹・合繊織物の製造事業者で上記の(1)から(3)に該当する者の推薦を受けているもの。ただし、助成金を受ける者は代表者であるため、代表者が支出する経費についてのみ助成金の対象になります。

(注1) 中小企業者とは、中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条に規定する中小企業者をいいます。

5. 助成の内容

(1) 原則1/2補助

(2) 助成対象経費は、本会が定める対象経費として明確に区分できるもので、かつ証拠書類によって金額等が確認できるもの(いつでも提示可能なもの)。

なお、人件費(組合職員)、事務所等に係る家賃、光熱費、電話料金等、社会通念上不適切と認められる経費は対象となりません。

6. 対象事業

絹・合繊織物の普及に繋がる下記の事業とする。

- ① 新商品の開発(試作品・製品化・実用化)・普及
- ② 展示会(国内外)の開催・販路開拓・直販体制の構築
- ③ 広告・宣伝(消費者PR)
- ④ その他(絹・合繊織物の普及に繋がる事業)

7. 申請手続き

令和3年2月1日(月)～令和3年2月12日(金) 17時まで(必着)

【公募申請書(事業計画書)の提出先及び問い合わせ先】

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-4-8

一般社団法人 日本絹人織織物工業会 担当 松尾

TEL 03-5244-4243 FAX 03-5244-4244

動 向

11月10日 日本繊維産業連盟 第136回通商問題委員会

11月19日 経済産業省 和装振興協議会

12月 7日 日本繊維産業連盟 常任委員会

12月 7日 日本繊維産業連盟 繊維産業技能実習事業協議会(第10回)及び取引適正化推進委員会

会議予定

- ☆ 西陣織工業組合 令和3年新年総会・従業員表彰式
1月6日(水) 15時～16時 於：京都ブライトンホテル
- ☆ 日本繊維産業連盟 総会、新春講演会
1月14日(木) 役員総会 14時～15時50分
新春講演会 16時～16時50分 於：東京プリンスホテル
- ☆ 当会 日絹工業会・日絹連合会 理事会、懇談会
3月4日(木) 理事会 12時～14時
懇談会 14時～16時 於：KKRホテル東京
- ☆ ケケン試験認証センター 2020年度第三回理事会
3月22日(月) 14時～ 於：KKRホテル東京
- ☆ 当会 日絹工業会・日絹連合会 監査会
4月20日(火) 11時～13時 於：KKRホテル東京
- ☆ 当会 日絹工業会定時総会、日絹連合会通常総会、工業会・連合会(新)理事会
5月18日(火) 12時～14時 於：KKRホテル東京

イベント

- ☆ きもの十日町 新春魁展

【東京】 1月14日(木) 11時～17時

15日(金) 9時～16時

会場：綿商会館3・4F

【京都】 1月20日(水) 14時30分～17時

21日(木) 9時～17時

21日(金) 9時～13時30分

会場：京都市 丸池藤井ビル3F

- ☆ 京都 西陣 織元コレクションTOKYO 2021

1月29日(金)～31日(日) 11時～19時 (最終日 16時まで)

会場：WITH HARJUKU HALL 3F

- ☆ 第91回東京インターナショナル・ギフト・ショー 春2021

2月3日(水)～5日(金) 10時～18時 (最終日 17時まで)

会場：東京ビッグサイト 西・南 展示棟

☆ 二〇二一桐生織物求評会

2月16日(火) 10時～17時

17日(水) 9時～16時

会場：綿商会館3・4F

☆ 2021長浜きもの早春のつどい

2月20日(土) 15時～17時

会場：長浜市 HOTEL&RESORTS NAGAHAMA

☆ 2021 西陣織大会

3月13日(土)～14日(日) 10時～17時 (最終日 16時まで)

会場：京都市 京都市勧業館みやこめっせ

☆ 2021桐生テキスタイルプロモーションショー

3月17日(水)～18日(木) 10時～18時 (最終日 17時まで)

会場：ベルサール渋谷ガーデン

☆ Premium Textile Japan 2022 Spring/Summer

5月25日(火)～26日(水) 10時～18時30分 (最終日18時まで)

会場：東京国際フォーラム ホールE

官公庁・団体からの案内情報

《 厚生労働省 》

- ・年次有給休暇取得促進特設サイト

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/kyuuka-sokushin/>

- ・「あしたを拓く人を創る」人材開発支援策のご案内

<https://www.mhlw.go.jp/content/000694695.pdf>